

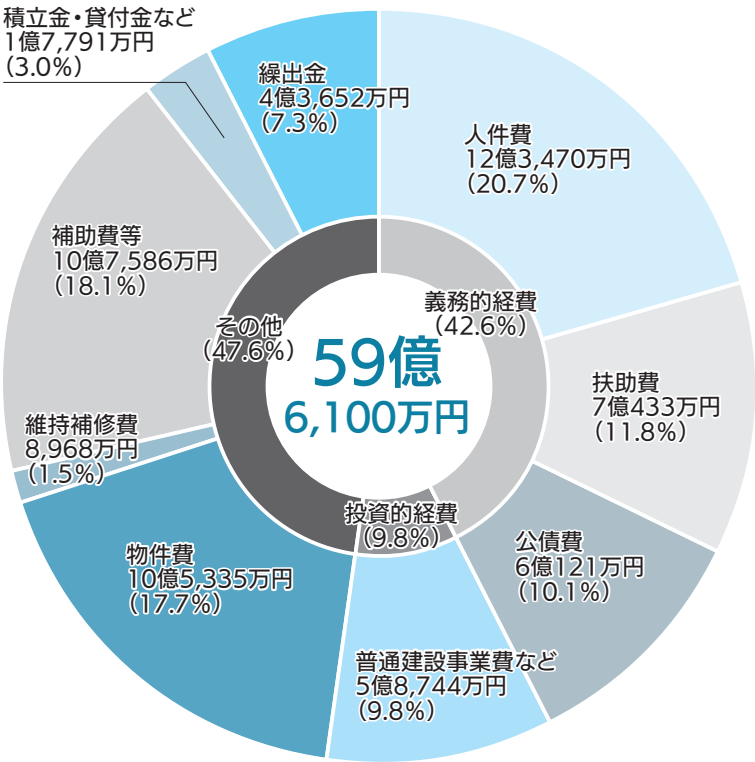


11年ぶりに本町を会場に「朝市サミット」が開催されます。

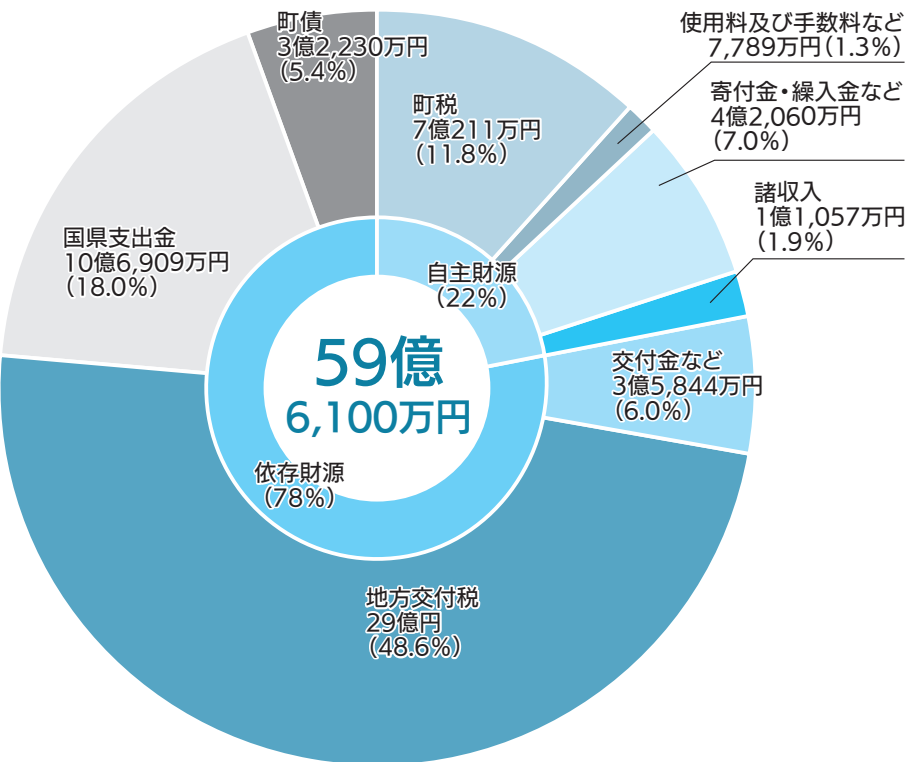


令和5年の大雨災害を教訓に「給水車」を整備します。

一般会計の歳出（性質別）



一般会計の歳入



令和7年度
一般会計
当初予算

防災マップの更新、
全国朝市サミット開催事業などに
59億6,100万円

▶ 会計別予算

会 計 名		7年度当初予算	6年度当初予算
一 般 会 計		59億6,100万円	62億3,700万円
特 別 会 計	国民健康保険 自営業の方や退職された方などの医療費を給付するために使います。	11億7,400万円	11億9,250万円
	後期高齢者医療 75歳以上の方の医療費を給付するために使います。	1億6,037万円	1億5,912万円
	介護保険 介護が必要な方を支えるために、介護サービス費の給付に使います。	19億6,818万円	19億2,252万円
	保険事業勘定	19億6,291万円	19億1,738万円
	介護サービス事業勘定	527万円	514万円
	障害認定事業 障害の程度を審査し、認定するために使います。	414万円	399万円
	合 計	33億0,669万円	32億7,813万円
水道事業会計 安心して使える水を供給するために使います。	収益的支出	2億5,808万円	2億6,049万円
	資本的支出	1億9,586万円	1億3,650万円
下水道事業会計 公共下水道の整備や汚水処理のために使います。	収益的支出	2億7,553万円	2億9,440万円
	資本的支出	2億6,537万円	2億1,027万円

▶ 予算の主な使いみち

- ①各施設照明器具更新(LED化等)事業 4,727万円
各施設の照明器具をLEDに更新する事業などを実施します。
- ②デジタル専門監配置事業 1,752万円
庁舎内業務のデジタル化を推進するため、デジタル専門監を配置します。
- ③防災マップ更新作成事業 663万円
令和3年に作成した防災マップの内容を更新します。
- ④全国朝市サミット開催事業 110万円
11年ぶりに本町で朝市サミットを開催します。
- ⑤盆城庵茅葺屋根葺替工事 500万円
古民家を復元して建てられた宿泊施設である盆城庵の茅葺屋根葺替工事を実施します。
- ⑥道路整備事業 1億3,131万円
町道や側溝の改修工事を実施します。
- ⑦消防署指令システム更新事業 9,867万円
消防署の指令台における情報系システムの更新を実施します。
- ⑧町民センターロータリー舗装補修工事 484万円
町民センターのロータリーの舗装を補修します。
- ⑨過年災害復旧事業(廣徳寺橋関係ほか) 1,549万円
令和5年度の大雨で被災した廣徳寺橋の復旧工事完成後の仮橋の撤去などを実施します。

前年度当初予算に比べ2億7,600万円の減

令和7年度の一般会計当初予算は、歳入歳出の総額が59億6,100万円で、前年度に比べ2億7,600万円、率にして4.4%の減額となりました。社会的な物価高騰、人件費の値上がりなどの影響を受けた一方、令和5年度の過年災害復旧事業に係る費用が減額となっています。

歳入では、町税が前年比1,248万円の減額を見込み、7億211万円を、国県支出金では、過年災害復旧事業関係補助金の大幅な減額により、前年比5億9,155万円の減となる10億6,909万円を、また、歳出に対して不足する分は財政調整基金などを含む繰入金、3億6,060万円を計上しています。

歳出では、①各施設照明器具更新(LED化等)事業4,727万円 ②デジタル専門監配置事業1,752万円 ③防災マップ更新作成事業663万円 ④全国朝市サミット開催事業110万円 ⑤盆城庵茅葺屋根葺替工事500万円 ⑥道路整備事業1億3,131万円 ⑦消防署指令システム更新事業9,867万円 ⑧町民センターロータリー舗装補修工事484万円 ⑨過年災害復旧事業(廣徳寺橋関係ほか)1,549万円を計上しています。

デジタル専門監配置事業1,752万円 ③防災マップ更新作成事業663万円 ④全国朝市サミット開催事業110万円 ⑤盆城庵茅葺屋根葺替工事500万円 ⑥道路整備事業1億3,131万円 ⑦消防署指令システム更新事業9,867万円 ⑧町民センターロータリー舗装補修工事484万円 ⑨過年災害復旧事業(廣徳寺橋関係ほか)1,549万円を計上しています。

特別会計予算は、一般会計に準じた編成方針のもと、不要不急の事務費などを見直し、経常的経費の削減に努めました。なお、水道事業会計では、給水車購入経費、下水道事業会計では、馬場目川の水門改修経費を計上しています。



令和3年に作成した「五城目町防災マップ」を更新します。